

令和7年度（2025年度）

入学者選抜要項



目 次

建学の精神、目的及び使命、教育目的	… 2	<留学奨学生（候補者）制度>	…27
選抜日程一覧	… 3		
入学者受入れの方針	… 4	<家族学費支援制度>	…28
<総合型選抜要項>	… 6	<入学資格個別審査>	…29
・総合型選抜	… 6	・入学資格の個別審査について	…29
<学校推薦型選抜要項>	… 8	<学部間の併願>	…30
・学校推薦型選抜Ⅰ期（指定校）	… 8	・学部間の併願について	…30
・学校推薦型選抜Ⅰ期（学園内高等学校）	…10		
・学校推薦型選抜Ⅰ期（公募）	…12	<手続事項>	…31
・学校推薦型選抜Ⅱ期（指定校）	…14	・出願手続	…31
・学校推薦型選抜Ⅱ期（公募）	…16	・入学手続	…33
		・入学年度納付金一覧	…34
<一般選抜要項>	…18		
・一般選抜〔A方式〕	…18	<その他>	…35
・一般選抜〔B方式〕	…20	・試験会場案内図	…35
<大学入学共通テスト利用選抜要項>	…22	<巻末添付書類>	
・大学入学共通テスト利用選抜〔前期・中期・後期〕	…22	・入学志望理由書	
		・学校推薦型選抜 推薦書	
<社会人選抜要項>	…24	・入学資格審査申請書	
社会人選抜	…24	・留学奨学生候補者申込書	
<学業奨学生制度>	…26		

建学の精神

真理 調和 実学

戦後、秋田県には、私立の高等教育機関が存在しなかった。このような社会文化の土壌の中で、地域に役立つ人材の養成を目的とする高等教育機関樹立の要望が地元から湧きあがり、その結果、昭和28年に本学園が設立され、建学の精神文化の礎が積み上げられてきたのである。言い換えれば、地域の土壌に根ざし、真に愛される学園として、地域の実情に適合しながら産業・経済の発展と文化の向上に寄与してきたのである。本学園の原点は、真理を学び、これを基にした、地域ひいては世界の発展に貢献できる人材の育成にある。それは、実社会に役に立つ学問を身につけ、人として調和のとれた優れた人材の養成を志向することであり、学園の存在の意義と目標はこのような目的に向かって常に成長していくところにある。

目的及び使命

ノースアジア大学は教育基本法（昭和22年法律第25号）の精神に則り、教養教育との密接な関連のもとに科学的で実際的な専門教育を施し、健全にして善良な社会人を育成することを目的とし、人類の福祉と国家の繁栄に寄与することを使命とする。

教育目的

経済学部

経済社会に対応する実践的能力に長けた職業人を育成する。

経済学科…基礎力・応用力を養い、キャリアデザイン即ち職業設計を実現する就職力・仕事力を鍛え、民間分野あるいは公的の分野における多様な職業で活躍する主体性と自発性を有する人材を養成する。

総合政策学部

実社会において必要とされる幅広い知識を修得させ法的思考力を備えた人材を養成する。

法律学科…法的知識と教養知識を兼ね備えた有為な人材を育成する。

国際学科…法的素養を身に付けた幅広く、国際社会で活躍できる有為な人材を育成する。

出願書類（調査書・推薦書・入学志望理由書等）の活用方法について

調査書、推薦書、入学志望理由書等の出願書類については、学習成績・資格取得・生活態度・課外活動（部活動、生徒会活動、ボランティア活動等）といった記載内容を参考にして受験生本人が『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を有しているかを確認するとともに、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、選抜成績と併せて多面的・総合的な判定をするために活用します。

経済学部・総合政策学部 選抜日程一覧

◎ 秋季選抜、外国人留学生特別選抜、編入・転入選抜については、それぞれ別冊となります。

区分		募集人員		出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間	選抜内容
		経済学部 (95)	総合政策学部 (110)						
総合型選抜	I期	20	20	令和6年9月17日(火) ～10月4日(金)	令和6年 10月12日(土)	秋田 仙台	令和6年 11月1日(金)	令和6年11月5日(火) ～11月15日(金)	選抜内容については、各選抜区分該当ページを参考にしてください。
	II期			令和6年10月15日(火) ～10月25日(金)	令和6年 11月2日(土)		令和6年 11月15日(金)	令和6年11月18日(月) ～11月29日(金)	
	III期			令和6年11月25日(月) ～12月6日(金)	令和6年 12月14日(土)		令和6年 12月20日(金)	令和6年12月23日(月) ～令和7年1月10日(金)	
	IV期			令和7年2月22日(土) ～3月10日(月)	令和7年 3月13日(木)	秋田	令和7年 3月19日(水)	令和7年3月21日(金) ～3月28日(金)	
学校推薦型選抜	指定校 I期	22	23	令和6年11月1日(金) ～11月15日(金)	令和6年 11月23日(土)	秋田	令和6年 12月6日(金)	令和6年12月9日(月) ～12月20日(金)	
	学園内 高校								
	公募 I期	5	6	令和6年11月25日(月) ～12月6日(金)	令和6年 12月14日(土)		令和6年 12月20日(金)	令和6年12月23日(月) ～令和7年1月10日(金)	
	指定校 II期								
公募 II期									
一般選抜	A方式	10	12	令和7年1月8日(水) ～1月31日(金)	令和7年 2月8日(土)	秋田 大館 横手 青森 盛岡 仙台 酒田	令和7年 2月21日(金)	令和7年2月25日(火) ～3月11日(火)	
	B方式	5	6	令和7年2月22日(土) ～3月10日(月)	令和7年 3月13日(木)	秋田	令和7年 3月19日(水)	令和7年3月21日(金) ～3月28日(金)	
利大用学 選入学 共通 テスト	前期	20	25	令和7年1月8日(水) ～2月5日(水)	大学入学共通 テスト試験日	—	令和7年 2月21日(金)	令和7年2月25日(火) ～3月11日(火)	
	中期	9	12	令和7年2月6日(木) ～2月21日(金)			令和7年 2月28日(金)	令和7年3月3日(月) ～3月21日(金)	
	後期	4	6	令和7年2月22日(土) ～3月12日(水)			令和7年 3月19日(水)	令和7年3月21日(金) ～3月28日(金)	
社会人選抜		若干名		令和7年1月8日(水) ～1月31日(金)	令和7年 2月8日(土)	秋田	令和7年 2月21日(金)	令和7年2月25日(火) ～3月11日(火)	
編入・転入選抜		若干名		別冊「編入・転入選抜要項」をご覧ください。					
外国人留学生 特別選抜		若干名		別冊「外国人留学生特別選抜要項」をご覧ください。					
秋季選抜		若干名		別冊「秋季選抜要項」をご覧ください。					

※学業奨学生の対象となる選抜区分は、学校推薦型のみとなります。
(申込制により英語・国語・数学の小テストを実施します。)

※総合政策学部は学部一括募集(募集人員110名)となります。学科選択は2年進級時に行います。
(法律学科60名、国際学科50名)

※大学入学共通テスト利用選抜では、本学独自の個別学力試験は行いません。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

ノースアジア大学では学生たちが自分で考え、日頃から礼節を重んじ、常に整容を心がけ、将来の目標に向かってひたむきに努力する強く大きな志を持った方を求めています。

<p>経済学部 経済学科</p> <p>公務員コース 金融コース 経済データサイエンスコース スポーツ経営コース</p>	<p>世の中の若者をめぐる社会環境は時代とともに移り変わり、社会に存在する数多くの仕事は経済学や経済現象と深くかかわるようになりました。経済学科では、入学者受入れ、教育課程、卒業を一体的にとらえ、卒業後の進路や志す学修内容、目的、テーマなどの観点から次の4つのコースを設け、それぞれのコースでの学修内容に応じた教育課程を整備しています。入学者の受入れは、次の意欲や将来への目標を持った学生の入学を希望します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公務員、教員やその他の公的な機関の職業に携わり、地域や日本の人々の安全や幸福に貢献したいと考える意欲（公務員コース）。 2. 金融・販売・流通・貿易・製造・出版・運輸・ITなどさまざまな分野で活躍できる金融的センス（金融コース）。 3. 大量かつ多様なデータを解析し、グローバルな経済社会に応用できる資質（経済データサイエンスコース）。 4. スポーツを心理・健康・経営学的な視点から理解して、スポーツ指導やスポーツ施設経営、マスコミ・文化・サービス・エンターテインメント・環境保全・農業などに携わろうとする志向性（スポーツ経営コース）。 <p>そして、何よりも夢の実現に向かってひたむきに取り組み、困難に直面してもあきらめず、意欲的に成長しようとする強い意志を持つ若者の入学を希望します。</p> <p>これらの意欲や将来への目標を有しているかの判断は、資格取得状況、調査書、学力試験、面接等を通じて行います。</p> <p>高校時代に特に学んでほしいこと</p> <p>入学希望者は、幅広い視野と、社会、経済における知識、技能を学んでほしいと思います。また、社会を担う人材に成長するための資格取得に励み、文化、スポーツ、社会活動などを通して、思考力・判断力・表現力等を主体的に培ってほしいと思います。</p>
<p>総合政策学部 法律学科</p> <p>公務員コース ビジネスコース 法律コース 心理学コース</p>	<p>法律学科では、法的知識と教養知識を兼ね備えた有為な人材の育成を教育目標としています。この目標を実現するために学生の将来の志望に応じた4つのコース「公務員コース」、「ビジネスコース」、「法律コース」、「心理学コース」を設けるとともに、基礎的な分野の学習から徐々に高度な内容へと段階的に進むきめ細かな教育を行っています。</p> <p>このような教育目標をもとに、各コースでは次のような学生の入学を望んでいます。入学後2年次より、将来の目標に向けて、いずれかの学科に所属し、コースを選択します。コースは所属学科のコース1つを含む2つまで選択できます。</p> <p>公務員コース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国家や地域社会の安心と安全に関心があり、住みよい社会の創造に興味を持つ人。 2. 社会問題に関心があり、その解決に献身的に行動できる人。 <p>ビジネスコース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル社会で活躍するビジネスパーソンを志す人。 2. 企業活動に関心があり、会社経営や企業法務に関心を持つ人。 <p>法律コース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専門的知識と教養的知識を身につけながら、実社会の真理を探究し活躍したい人。 2. 公平の感覚を持ち、法律の素養を生かして人と社会の調和に貢献したいと考えている人。 <p>心理学コース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人の心の動きや行動を実験や観察を通して、科学的に分析し、社会の諸課題に対し、心理学の観点から提言したいと考えている人。 2. 複雑化する社会において、様々な悩みを抱えている人を心理学の観点から支援したいと考えている人。 <p>そして、何よりも夢の実現に向かってひたむきに取り組み、困難に直面してもあきらめず、意欲的に成長しようとする強い意志を持つ若者の入学を希望します。</p> <p>これらの意欲や将来への目標を有しているかの判断は、資格取得状況、調査書、学力試験、面接等を通じて行います。</p> <p>高校時代に特に学んでほしいこと</p> <p>総合政策学部での学修では、視野を広く持って、課題の全体像をつかむことが要求されます。また、あらゆるアイデアをつなぎ合わせる想像力も必要となります。社会で起こる様々なことに関心を持ち、ネット情報だけでなく、新聞やテレビのニュースをよく見て、幅広い分野の本を読むようにしてください。また、高校の授業では、特に地理歴史や公民分野の科目に幅広く関心を持って臨んでください。</p>

総合政策学部
国際学科

国際学科では、法的素養を身に付けた幅広く、国際社会で活躍できる有為な人材の育成を教育目標としています。この目標を実現するために学生の将来の志望に応じた3つのコース「国際関係・安全保障コース」、「グローバル英語コース」、「観光コース」を設けるとともに、基礎的な分野の学習から徐々に高度な内容へと段階的に進むきめ細かな教育を行っています。

このような教育目標をもとに、各コースでは次のような学生の入学を望んでいます。入学後2年次より、将来の目標に向けて、いずれかの学科に所属し、コースを選択します。コースは所属学科のコース1つを含む2つまで選択できます。

国際関係・安全保障コース

1. 国際政治や国際経済の動きに関心があり、国内外で活躍したいと考えている人。
2. 国際的な視野を持ち、国際社会と我が国の平和と安定に貢献したいと考えている人。

グローバル英語コース

1. 国際的な視野を持ち、英語を駆使して国内外で活躍したいと考えている人。
2. 英語を通じた異文化交流について関心と理解を持ち、文化と価値観の違いに対して調和のとれた感覚を磨きたいと考えている人。

観光コース

1. まちづくりや観光に関心を持ち、地域の創生やその将来に大きな夢を抱いている人。
2. フィールドワークを通して「新しい文化の創造」に取り組みたいと考えている人。

そして、何よりも夢の実現に向かってひたむきに取り組み、困難に直面してもあきらめず、意欲的に成長しようとする強い意志を持つ若者の入学を希望します。

これらの意欲や将来への目標を有しているかの判断は、資格取得状況、調査書、学力試験、面接等を通じて行います。

高校時代に特に学んでほしいこと

総合政策学部での学修では、視野を広く持って、課題の全体像をつかむことが要求されます。また、あらゆるアイデアをつなぎ合わせる想像力も必要となります。社会で起こる様々なことに関心を持ち、ネット情報だけでなく、新聞やテレビのニュースをよく見て、幅広い分野の本を読むようにしてください。また、高校の授業では、特に地理歴史や公民分野の科目に幅広く関心を持って臨んでください。

国際関係・安全保障
コ ー ス

グローバル英語
コ ー ス

観 光
コ ー ス

総合型選抜要項

1) 募集人員及び選抜日程

区分	募集人員			出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間	
	学部	経済	総合政策						
	学科	経済	法律						国際
I期	20	20		令和6年9月17日(火) ～ 10月4日(金)	10月12日(土)	秋田 仙台	11月1日(金)	11月5日(火) ～ 11月15日(金)	
II期				令和6年10月15日(火) ～ 10月25日(金)	11月2日(土)			11月15日(金)	11月18日(月) ～ 11月29日(金)
III期				令和6年11月25日(月) ～ 12月6日(金)	12月14日(土)			12月20日(金)	12月23日(月) ～ 令和7年1月10日(金)
IV期				令和7年2月22日(土) ～ 3月10日(月)	令和7年 3月13日(木)	秋田	令和7年 3月19日(水)	令和7年3月21日(金) ～ 3月28日(金)	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 総合型選抜で求める人材

総合型選抜では、志望者の意識・意欲・個性・活動などが、本学の教育理念と教育内容にふさわしいかどうかを、面接試験と出願書類の審査によって総合的かつ多面的に判断して入学を許可する選抜方法です。

高等学校または中等教育学校（※）在学中に資格取得や課外活動に積極的に取り組み、本学で学びたいという意志を強くアピールできる志望者を歓迎します。本学では、皆さんが高等学校で取り組んできた成果を「最大限に評価」します。自らの持つさまざまな潜在能力と可能性を信じ、これから大いに学ぼうとする意欲を持つ学生を本学では強く求めています。

3) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 次のいずれかを満たす者

(1) 高等学校（学園内高等学校を含む）または中等教育学校（※）を卒業した者、あるいは令和7年3月卒業見込みの者。

(2) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、または合格見込みの者。

2. 高等学校在学中または中等教育学校（※）後期課程在学中において取得した資格や在学中の芸術・文化・スポーツ・生徒会・社会活動等の成果を生かし、本学での勉学・課外活動に意欲的に取り組もうとする者。 ※30ページ参照

4) 出願書類

(1) 出願確認票

(2) 入学志望理由書

(3) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの・高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定の合格者または合格見込み者は不要）※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。

(4) 高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者もしくは合格見込みの者は、その合格成績証明書と合格（見込）証明書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

※入学志望理由書を記入し出願する際、本人が高等学校もしくは中等教育学校に在籍している場合、出願者は**進路指導主任及びクラス担任（または課外活動等指導教員）**の確認を受け署名と押印をいただいでください。なお、在籍していない場合には、この署名と押印の必要はありません。

5) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校または中等教育学校（※）における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

6) 選抜検定料

30,000円

7) 試験時間割

受 付	受験上の諸注意	面 接 試 験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～

8) 試験会場

(1) 試験は次の2会場で行います。ただし、IV期は秋田会場のみとなります。

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備 考
秋 田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	J R秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場（無料）
仙 台	ベルエア会館	仙台市青葉区一番町1丁目4-8 ☎ 022-217-8511	J R仙台駅より徒歩で12分、車で5分

(2) 志願票で申し込んだ試験会場以外では受験できません。

(3) 試験会場は35ページ以降の会場案内図をご参照ください。

学校推薦型選抜Ⅰ期（指定校）要項

1) 募集人員（「公募Ⅰ期」「学園内高校」を含んだ人員です）

経済学部	経済学科	22名	総合政策学部	法律学科	23名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 本学が指定する高等学校を令和7年3月卒業見込みの者。
2. 出身高等学校における学習成績の状況が3.0以上の者で、学校長が推薦する者。

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 入学志望理由書
- (3) 推薦書（本学所定のもの）
- (4) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、学校長からの推薦書を勘案しつつ、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和6年 11月1日(金) ~ 11月15日(金)	11月23日(土)	12月6日(金)	12月9日(月) ~ 12月20日(金)

7) 試験時間割

受付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分~9時20分	9時25分~9時35分	9時40分~

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備考
秋田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	JR秋田駅からバスで10分 ・東口: 本学専用スクールバス乗り場 (無料)

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

学校推薦型選抜Ⅰ期（学園内高等学校）要項

1) 募集人員（「指定校Ⅰ期」「公募Ⅰ期」を含んだ人員です）

経済学部	経済学科	22名	総合政策学部	法律学科	23名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1もしくは2、かつ3の条件を満たす者。

1. 学園内の高等学校を卒業した者。
2. 学園内の高等学校を令和7年3月卒業見込みの者。
3. 学園内の高等学校長の推薦する者。

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 入学志望理由書
- (3) 推薦書（本学所定のもの）
- (4) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、学校長からの推薦書を勘案しつつ、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和6年 11月1日(金) ~ 11月15日(金)	11月23日(土)	12月6日(金)	12月9日(月) ~ 12月20日(金)

7) 試験時間割

受付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分~9時20分	9時25分~9時35分	9時40分~

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備考
秋田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	JR秋田駅からバスで10分 ・東口: 本学専用スクールバス乗り場(無料)

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

学校推薦型選抜Ⅰ期（公募）要項

1) 募集人員（「指定校Ⅰ期」「学園内高校」を含んだ人員です）

経済学部	経済学科	22名	総合政策学部	法律学科	23名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 次のいずれかを満たす者

(1) 高等学校または中等教育学校（※）を卒業した者。

(2) 高等学校または中等教育学校（※）を令和7年3月卒業見込みの者。

2. 出身高等学校または中等教育学校（※）における学習成績の状況が3.0以上の者で、学校長の推薦する者。

※30ページ参照

3) 出願書類

(1) 出願確認票

(2) 入学志望理由書

(3) 推薦書（本学所定のもの）

(4) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。

ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校または中等教育学校（※）における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、学校長からの推薦書を勘案しつつ、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

受 付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～

7) 試験時間割

出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日	入学手続期間
令和6年 11月1日(金) ? 11月15日(金)	11月23日(土)	12月6日(金)	12月9日(月) ? 12月20日(金)

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備 考
秋 田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	J R秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場（無料）

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

学校推薦型選抜Ⅱ期（指定校）要項

1) 募集人員（「公募Ⅱ期」を含んだ人員です）

経済学部	経済学科	5名	総合政策学部	法律学科	6名
				国際学科	

2) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 本学が指定する高等学校を令和7年3月卒業見込みの者。
2. 高等学校における学習成績の状況が3.0以上の者で、学校長が推薦する者。

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 入学志望理由書
- (3) 推薦書（本学所定のもの）
- (4) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、学校長からの推薦書を勘案しつつ、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和6年 11月25日（月） ↓ 12月6日（金）	12月14日（土）	12月20日（金）	12月23日（月） ↓ 令和7年 1月10日（金）

7) 試験時間割

受 付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備 考
秋 田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	J R秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場（無料）

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

学校推薦型選抜Ⅱ期（公募）要項

1) 募集人員（「指定校Ⅱ期」を含んだ人員です）

経済学部	経済学科	5名	総合政策学部	法律学科	6名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 次のいずれかを満たす者

(1) 高等学校または中等教育学校（※）を卒業した者。

(2) 高等学校または中等教育学校（※）を令和7年3月卒業見込みの者。

2. 出身高等学校または中等教育学校（※）における学習成績の状況が3.0以上の者で、学校長の推薦する者。

※30ページ参照

3) 出願書類

(1) 出願確認票

(2) 入学志望理由書

(3) 推薦書（本学所定のもの）

(4) 出身学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。

ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験（口頭試問を含む）

出願書類に記載された、高等学校または中等教育学校（※）における初歩的かつ基本的な知識・資格検定などの技能、日常生活において直面する身近な事柄に対する思考・選択・表現の経験、これまでに取り組んだ芸術・文化・スポーツ・生徒会・ホームルーム・ボランティア活動を含む研究会・討論会や課外活動などの実績について最大限評価するとともに、学校長からの推薦書を勘案しつつ、大学教育を受けるために必要な「知識」「思考力」「人間力」を口頭にて確認・質問しながら多面的・総合的に評価します。

口頭試問

口頭試問では解答の是非を問う基礎学力以外にも、学習意欲として志望学科に関連する分野に関する考え方（例：時事ニュースや話題の言葉に対する知識、それらに対してどのような意見を持っているのか、問題に対する解決策や発生防止策を構築するにはどのようにすれば良いのかなど）を確認します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和6年 11月25日(月) ? 12月6日(金)	12月14日(土)	12月20日(金)	12月23日(月) ? 令和7年 1月10日(金)

7) 試験時間割

受付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備考
秋田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	JR秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場(無料)

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

一般選抜要項〔A方式〕

1) 募集人員

経済学部	経済学科	10名	総合政策学部	法律学科	12名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1から4のいずれかを満たす者。

1. 高等学校または中等教育学校（※）を卒業した者。
2. 高等学校または中等教育学校（※）を令和7年3月卒業見込みの者。
3. 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、または合格見込みの者。
4. 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格個別審査は29ページ参照）。

※30ページ参照

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 出身高等学校、中等教育学校、高等専門学校または専修学校の調査書（**提出前3ヶ月以内に発行されたもの**）※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に合格した者または合格見込みの者は、その合格成績証明書と合格（見込）証明書（**提出前3ヶ月以内に発行されたもの**）

※「学部間」での併願（経済学部・総合政策学部）については、同じ出願書類で出願することができます。

4) 選抜方法

出願書類の審査、試験科目の成績により総合的に選考します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年 1月8日（水） ） 1月31日（金）	2月8日（土）	2月21日（金）	2月25日（火） ） 3月11日（火）

7) 試験科目・配点

科 目	配点
○国語(現代の国語、言語文化 ※近代以降の文章のみ) ○英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅰ) ○地理(地理総合、地理探究) ○日本史(歴史総合、日本史探究) ○世界史(歴史総合、世界史探究) ○政治・経済(公共、政治・経済) ○数学(数学Ⅰ、数学A) ○小論文	2科目選択 各100点

8) 試験時間割

受 付	受験上の諸注意	試 験 科 目
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～11時40分 (2科目120分)

9) 試験会場

(1) 試験は次の7会場で行います。

試験地	試 験 会 場	所在地および電話番号	備 考
秋 田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	J R秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場(無料)
大 館	秋田看護福祉大学	大館市清水2丁目3-4 ☎ 0186-45-1719	J R大館駅より徒歩7分
横 手	ホテルプラザ アネックス横手	横手市駅前町7番7号 ☎ 0182-32-7777	J R横手駅より徒歩1分
青 森	青森県観光物産館 アスパム	青森市安方1丁目1-40 ☎ 017-735-5311	J R青森駅より徒歩8分
盛 岡	ホテルパールシティ盛岡	盛岡市大通3丁目7-19 ☎ 019-625-3311	J R盛岡駅より徒歩5分
仙 台	ベルエア会館	仙台市青葉区一番町1丁目4-8 ☎ 022-217-8511	J R仙台駅より徒歩12分、 車で5分
酒 田	酒田市中央公民館	酒田市中央西町2-59 ☎ 0234-24-2991	J R酒田駅より徒歩17分

(2) 志願票で申し込んだ試験会場以外では受験できません。

(3) 試験会場は35ページ以降の会場案内図をご参照ください。

一般選抜要項〔B方式〕

1) 募集人員

経済学部	経済学科	5名	総合政策学部	法律学科	6名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1から4のいずれかを満たす者。

1. 高等学校または中等教育学校（※）を卒業した者。
2. 高等学校または中等教育学校（※）を令和7年3月卒業見込みの者。
3. 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者、または合格見込みの者。
4. 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格個別審査は29ページ参照）。

※30ページ参照

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 出身高等学校、中等教育学校、高等専門学校または専修学校の調査書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に合格した者または合格見込みの者は、その合格成績証明書と合格（見込）証明書（提出前3ヶ月以内に発行されたもの）

※「学部間」での併願（経済学部・総合政策学部）については、同じ出願書類で出願することができます。

4) 選抜方法

出願書類の審査、試験科目の成績により総合的に選考します。

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年 2月22日（土） ？ 3月10日（月）	3月13日（木）	3月19日（水）	3月21日（金） ？ 3月28日（金）

7) 試験科目・配点

科 目		配点
○国語(現代の国語、言語文化 ※近代以降の文章のみ) ○英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論 理・表現Ⅰ) ○小論文	1科目選択	100点

8) 試験時間割

受 付	受験上の諸注意	試 験 科 目
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～10時40分 (1科目60分)

9) 試験会場

試験地	試 験 会 場	所在地および電話番号	備 考
秋 田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	J R秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場(無料)

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

大学入学共通テスト利用選抜要項〔前期・中期・後期〕

1) 募集人員

学 部	学 科	前 期	中 期	後 期
経 済 学 部	経済学科	20名	9名	4名
総合政策学部	法律学科	25名	12名	6名
	国際学科			

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

大学入学共通テストの出願資格を有する者で、令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験している者。

学校教育法施行規則第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格個別審査は29ページ参照）。

3) 出願書類

- (1) 出願確認票
- (2) 出身高等学校、中等教育学校、高等専門学校または専修学校の調査書（**提出前3ヶ月以内に発行されたもの**）※過年度卒業生につきましても、原則として新様式での作成・提出をお願いいたします。ただし、新様式での作成・提出が難しい場合は、旧様式を提出してください。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に合格した者または合格見込みの者は、その合格成績証明書と合格（見込）証明書（**提出前3ヶ月以内に発行されたもの**）
- (4) 令和6年度大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・短期大学用）1枚（出願確認票に貼付すること）

4) 選抜方法

出願書類の審査、大学入学共通テストの得点により総合的に選考します。

5) 試験科目・配点（前期・中期・後期とも同様）

(1) 試験科目

○以下の科目から成績上位2科目を選出（大学側で選出）

「国語（近代以降の文章のみ）」

「英語（リスニングを除く）」

「ドイツ語」

「フランス語」

「中国語」

「韓国語」

「地理総合、地理探究」

「歴史総合、日本史探究」

「歴史総合、世界史探究」

「公共、倫理」

「公共、政治経済」

「地理総合/歴史総合/公共」

「数学Ⅰ、数学A」

「情報Ⅰ」

(2) 配点

各科目とも100点満点。合計200点満点。

6) 選抜検定料

15,000円

7) 選抜日程

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
前期	令和7年 1月8日（水） ） 2月5日（水）	《令和7年度 大学入学共通テスト 試験日》	2月21日（金）	2月25日（火） ） 3月11日（火）
中期	令和7年 2月6日（木） ） 2月21日（金）		2月28日（金）	3月3日（月） ） 3月21日（金）
後期	令和7年 2月22日（土） ） 3月12日（水）		3月19日（水）	3月21日（金） ） 3月28日（金）

8) その他

当選抜区分の志願者で「留学奨学生」を希望する場合は、留学奨学生候補者としての選考のため、面接を実施する場合があります（面接日は奨学生希望者と大学側で打ち合わせのうえ、決定します）。

社会人選抜要項

広く社会における生涯教育の一環として、またとりわけ地域社会における生涯学習の場として、社会人にも門戸を開放し、大学での勉学の機会を提供する選抜区分です。

1) 募集人員

経済学部	経済学科	若干名	総合政策学部	法律学科	若干名
				国際学科	

経済学部経済学科：公務員コース、金融コース、経済データサイエンスコース、スポーツ経営コース

総合政策学部法律学科：公務員コース、ビジネスコース、法律コース、心理学コース

総合政策学部国際学科：国際関係・安全保障コース、グローバル英語コース、観光コース

2) 出願資格

次の1、2の条件をすべて満たす者。

1. 次のいずれかを満たす者。

(1) 高等学校または中等教育学校(※)を卒業した者。

(2) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者、または合格見込みの者。

2. 令和7年4月に満22歳以上の者。

※30ページ参照

3) 出願書類

(1) 出願確認票

(2) 最終学校卒業証明書(提出前3ヶ月以内に発行されたもの。高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に合格した者、または合格見込みの者は不要)

(3) 大学入学資格証明書(提出前3ヶ月以内に発行されたもの。高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定に合格した者、または合格見込みの者のみ必要)

・合格(見込み)証明書

・合格成績証明書

(4) 履歴書(市販のもの)

(5) 志願動機を800字程度に記したもの(書式自由)

※出願期間内に選抜検定料振り込みと出願書類の提出を行ってください。

※出願書類は「一般書留速達郵便」で送付してください。

4) 選抜方法

出願書類の審査、面接試験

5) 選抜検定料

30,000円

6) 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和7年 1月8日(水) ～ 1月31日(金)	2月8日(土)	2月21日(金)	2月25日(火) ～ 3月11日(火)

7) 試験時間割

受付	受験上の諸注意	面接試験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～

8) 試験会場

試験地	試験会場	所在地および電話番号	備考
秋田	ノースアジア大学	秋田市下北手桜守沢46-1 ☎ 018-836-1330	JR秋田駅からバスで10分 ・東口：本学専用スクールバス乗り場(無料)

試験会場は35ページの会場案内図をご参照ください。

学業奨学生制度

本学では下記に定める入学者選抜において、学業奨学生希望者の中から、特に成績の優れている者を若干名選抜し「奨学生（Ⅱ種）」として次の特典を与えています。

※学業奨学生の対象となる選抜区分は、**学校推薦型選抜**となります。

特 典

Ⅱ種奨学生は、初年度の授業料の半額（334,000円）を免除します。

1) 募集人員

Ⅱ種奨学生 若干名

2) 選抜方法

【学校推薦型選抜】 ※申込制

「出願書類の審査」「面接試験」

「小テスト（国語・数学・英語）」の成績により総合的に選抜します。

※学業奨学生認定通知につきましては、合格通知に同封し郵送します（不認定の場合も同様）。

3) 出願資格・出願期間・試験日・合格発表日・入学手続き期間

受験を希望する選抜区分と同じです。

4) 試験会場

- (1) 学業奨学生希望者の試験会場は、**秋田会場のみ**となります。
- (2) 35ページの会場案内図をご参照ください。

5) 出願書類

該当する選抜区分に記されている出願書類と同じです。

申込制となりますので、出願確認票の「**学業奨学生希望欄**」で『希望する』を選択してください。

6) 試験時間割

受 付	受験上の諸注意	小 テ ス ト	面 接 試 験
9時00分～9時20分	9時25分～9時35分	9時40分～10時30分	10時40分～

7) そ の 他

※2年次以降は奨学生を希望する学生の中から、学業成績が優秀で本学が定める入学者受入れの方針を理解して明確な目標を持って学習に取り組み、大学行事等へ積極的に参加するなど他の学生の模範となり得る学生を選抜し、学業奨学生（Ⅰ種・Ⅱ種）に認定します。

※学業奨学生認定者は、他の奨学生・支援制度との併用はできません。

（詳細は28ページの表を参照）

留学奨学生（候補者）制度

国際社会において活躍できる人材の育成を目標として、総合政策学部に入学者の中から各年度25名を上限に留学奨学生を認定します。なお、当該制度は**2年次に国際学科を希望する者のみ申込可能**です。

1. 総合政策学部入学後、2年次に国際学科を希望しなければなりません。
2. 留学奨学生には、本学協定校（中国・韓国・台湾等）での1年間の留学が義務付けられます。
※語学力の習熟度（語学検定「ハングル・中国語・台湾語等」のいずれか：3級以上に合格する必要があります）により2年次または3年次に留学を予定しています。
3. 留学奨学生には次の2種類があります。
 - 【I種奨学生】
 - ・留学する年度の授業料を全額免除
 - ・留学時に奨励金を給付（上限40万円）
 - 【II種奨学生】
 - ・留学する年度の授業料を半額免除
 - ・留学時に奨励金を給付する場合がある（上限40万円）
4. 留学先大学の取得単位は、成績を勘案し、本学卒業単位に認定します。
5. 「留学奨学生候補者申込書（本学所定のもの）」に記載のうえ、出願書類に同封してください。
※希望する者は出願書類提出の際、出願確認票の「留学奨学生希望欄」で『希望する』を選択してください。
6. 試験会場は、**秋田会場のみ**とします。
7. 留学しない場合、または留学を途中で中止したときは留学奨学生の認定は取り消しとなります。
8. 各学年の進級時に、単位取得状況、成績状況および学園行事への出席状況等を審査し、留学奨学生の認定継続の可否を決定します。
9. 大学入学共通テスト利用選抜志願者で留学奨学生制度を希望する場合、別途、面接を行う場合があります（面接日は奨学生希望者と大学側で打ち合わせのうえ決定します）。

入学者選抜では、「留学奨学生候補者」の選考を行います。希望する者は、深い専門知識と教養を備え、豊かな人間性を兼ね備えた人材となるよう、日頃から礼節を重んじ、常に整容を心がけながら、将来の目標に向かって邁進する姿勢を持ち続けることが求められます。

- 留学奨学生候補者として認定された者は候補者としての自覚を持ち、入学後の学修意欲を高めるために特別に入学前教育を行う場合があります。
- 留学奨学生として認定された者は、他の奨学生制度との併用はできません。（詳細は28ページの表を参照）

家族学費支援制度

入学予定者の家族が下記（卒業生・在學生）に該当する場合、支援を行う制度です。

1. 対象【卒業生】

入学予定者の父母または兄弟姉妹が、ノースアジア大学、秋田看護福祉大学または秋田栄養短期大学（旧名称を含む）を卒業している場合は、入学金相当額から100,000円を免除します。

〈出願書類〉

受験する出願書類（※）に同封し下記の書類を提出してください。

- (1) 本学を卒業した父母または兄弟姉妹の本学卒業証明書
- (2) 戸籍謄本（原本）

※家族学費支援制度（卒業生）を希望する者は、出願書類提出の際、出願確認票の「家族学費支援制度希望欄」で『希望する』を選択してください。

※出願期間経過後の申し込みはできません。

2. 対象【在學生】 こちらは入学者選抜合格後の手続きとなります。

ノースアジア大学、秋田看護福祉大学または秋田栄養短期大学に兄弟姉妹が同時に在籍する場合、下級の者の当該年度授業料の1/3相当額を給付します。なお、上級学生が卒業するまでの適用となります。

〈出願書類〉

入学者選抜合格後、入学手続書類とともに「家族学費支援制度申込書」を提出してください。

家族学費支援制度（卒業生・在學生）は、他の支援制度との併用はできません。（詳細は下記表を参照）。

〈注意〉

○令和7年度選抜における奨学生・支援制度一覧

No.	奨学生制度		制度種別 (奨学生・支援)	免除金額 (円)	免除項目	備考	継続の有無
	奨学生制度名称	種類					
①	学業奨学生制度	I 種	奨学生	668,000	授業料	授業料全額	年度毎審査
		II 種	奨学生	334,000	授業料	授業料 1/2	年度毎審査
②	留学奨学生制度	I 種奨学生	奨学生	668,000 留学年度の 授業料免除額	授業料	留学する年度の授業料全額 奨励金（上限 40 万円）	年度毎審査
		II 種奨学生	奨学生	334,000 留学年度の 授業料免除額	授業料	留学する年度の授業料 1/2 奨励金（上限 40 万円）を 給付する場合がある	年度毎審査
③	本学校法人が設置する 大学等に関する学納金 支援制度	家族学費支援（卒業生）	支援	100,000	入学金	—	無し
④		家族学費支援（在學生）	支援	222,600	授業料	入学後の授業料 1/3 を給付	上級学生が卒業するまで
⑤		学園内大学入学金支援	支援	100,000	入学金	—	無し

※奨学生・支援制度の重複適用はできません。

※学業奨学生制度（I 種）は、2年生～4年生の適用となります。

入学資格の個別審査について

1. 審査対象者

高等学校の課程を有する外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業または卒業見込みの者で、令和7年3月31日までに満18歳に達している者。

2. 申請書類

- ① 入学資格審査申請書（本学所定様式）
- ② 当該外国人学校の卒業（見込み）証明書
- ③ 当該外国人学校の調査書
- ④ 当該外国人学校について次の各事項が記載された書類
 - 1) 修業年限および学年・学期に関する事項
 - 2) 課程の組織に関する事項
 - 3) 教育課程および授業日数に関する事項
 - 4) 学習の評価および教育課程修了の認定に関する事項
 - 5) 入学および卒業に関する事項

3. 審査の時期および審査結果の通知

審査は申請のある度に随時行い通知します。

4. 申請書類の提出期限および提出方法

- ① 提出期限 令和6年12月2日（月）
- ② 提出方法 教務部教務課に持参するか郵送してください。なお、郵送の場合には必ず一般書留郵便とし、封筒の表に「大学入学資格審査申請書」と朱書きしてください。また、返信用封筒（長形3号に郵便番号・住所・氏名を明記し、切手を貼付したもの）を同封してください。

学部間の併願について

選抜区分	併願に関する注意事項
総合型	併願できません。
学校推薦型	併願できません。
一般	「学部間」（経済学部・総合政策学部）の併願を認めます。 試験は第1志望学部でのみ実施し、選抜検定料は第2志望の有無に関係なく30,000円です。
大学入学 共通テスト利用	他学部を併願する場合は、経済学部と総合政策学部で別々に出願書類を提出してください。なお、その場合、選抜検定料も学部別になります。
社会人	併願できません。

※参考）中等教育学校とは

1. 中高一貫教育を実施することを目的とする新しい学校種として設けられたものであり、学校教育法においてその目的、目標、修業年限、前期課程の区分等について規定しています。
2. 中等教育学校の教育課程については、前期課程は中学校の基準を、後期課程は高等学校の基準を準用するとともに、中高一貫教育校として特色ある教育課程を編成することができるよう教育課程の基準の特例を設けています。

出願手続

— 出願書類一覧 —

経済学部 総合政策学部	① 選抜検定料を振り込む際に必要な書類	→	② 出願時提出書類				
			総合型	学校推薦型	大学入学共通テスト利用	一般	社会人
			I期・II期・III期・IV期	指定校募 学 園 内	前期・中期 ・後期	A方式 B方式	
出願確認票			○	○	○	○	○
調査書			○	○	○	○	
推薦書				○			
成績請求票					○		
卒業証明書							○
大学入学資格証明書			該当者のみ	該当者のみ	該当者のみ		
・合格（見込）証明書			該当者のみ		該当者のみ		
・合格成績証明書			該当者のみ		該当者のみ		
入学志望理由書			○	○			
履歴書							○
志望動機記載書							○
選抜検定料	振込金額		30,000円		15,000円	30,000円	

① 選抜検定料は、「Web出願システム」入力時に、次の3つから支払い方法を選択してもらう予定です。事前に支払方法を決めた上で、志願する選抜区分の出願期間にお支払いください。

・クレジットカード決済 ・コンビニ決済 ・銀行振込（ペイジー）

※ 利用可能なクレジットカード、コンビニエンスストア等は、「Web出願について」を参照ください。なお、出願時期によって、利用できる決済方法が限定的になる場合があります。変更や追加があった場合、都度本学ホームページ等でのお知らせや、「Web出願について」を更新しますのでご確認ください。

② 選抜検定料を振り込んだ後、上記表の出願書類をとりそろえ「一般書留速達郵便」で（原則として「出願期間」締切日必着）郵送してください。

※提出書類を送付するための角型2号封筒を、各自準備してください。

個人情報の取り扱いについて

出願者から提出された氏名、生年月日、住所、電話番号等個人に関する情報は、入学者選抜実施にあたり必要な業務でのみ使用し、他の目的で使用することはありません。また、提出された個人に関する情報は本学において厳重に管理いたします。

出願上の注意

入学者選抜への出願は、「Web出願システム」を利用ください。詳細は、本要項と本学ホームページ掲載の『ノースアジア大学「WEB出願について」』を確認の上で進めてください。

- (1) 出願書類の不足、入力もれ、入力ミスには十分に注意してください。
※ 併願する場合は、入れ違いのないように注意してください。
- (2) 出願後の入力事項（志望学科、試験科目、試験地、奨学生制度希望欄など）の変更は認めません。
- (3) 出願期間内に選抜検定料が振り込みされていても、出願書類が出願期間内に本学へ届かない場合は無効になり受験できなくなります（原則として、締切日必着）。出願書類は期限に余裕をもって提出してください。
- (4) 持参の場合は直接「教務部教務課」まで提出願います。受付時間は午前8時30分から午後5時10分までです。土曜・日曜・祝日は受付いたしません。
- (5) いったん受理した出願書類、選抜検定料はいかなる理由があっても返還致しませんのでご了承ください。
- (6) 身体に障害がある方で、受験を希望する場合は、教務部教務課（TEL 018-836-1330）へ問い合わせください。

受験票の交付

- (1) 受験票は基本的に出願書類を受理し、選抜検定料の振り込みが確認された時点で、発行許可をメールにて通知します。
- (2) 受験票（受験番号のないものは無効）は、ダウンロード・印刷の上で、試験当日必ずキリトリ線にて切ったものを携行してください。
- (3) 万一紛失または忘れた場合は必ず係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- (4) 試験日間近になっても受験票の発行許可が出ない場合は、教務部教務課（TEL 018-836-1330）に問い合わせてください。

試験当日の諸注意

- (1) 試験会場（35ページ以降参照）
 - ① 出願確認票で申し込んだ試験会場以外での受験は認めません。
 - ② 下見のために試験会場内に入ることはできません。
 - ③ 試験当日は受付を済ませてから入室し、自分の机上票が貼付されている場所に着席してください。
- (2) 遅刻、その他の事故
 - ① 試験当日は、交通機関の混雑を想定し、早めに到着するよう心掛けてください。
 - ② 試験開始時刻から20分までは受験を認めず。
 - ③ やむを得ない事由（交通機関の遅延など）による遅刻の場合は、特別の配慮を検討しますので、その旨を会場係員に申し出るか、会場到着前に教務部教務課（TEL 018-836-1330）まで連絡し担当者の指示に従ってください。
 - ④ 試験終了までは退室できません。ただし病気その他の事態が発生した場合は、係員に申し出て指示に従ってください。

合格発表

- (1) 合格発表当日の午前10時に、本学教務課前の掲示板にて合格者の受験番号を発表します。また「Web出願システム」でも行います。各自「Web出願システム」にログインして合否を確認ください。
- (2) 選抜結果は合否ともに郵送で通知します。合格者には、「合格通知書」および「入学手続書類」を合格発表日に簡易書留郵便で本人宛てに郵送します。
- (3) 電話などによる合否の問い合わせには一切応じません。

入学手続

入学手続は、合格通知の際に送付した「入学手続について」に従って行ってください。

(1) 入学手続は、手続期間内に入学手続時納付金（34ページ参照）を一括納入し、入学手続書類を提出してください。

※ 締切期日を厳守してください（必着）。

(2) 原則として納付金は最寄りの銀行から振り込みし、入学手続書類は本学所定の封筒を使い書留郵便で手続期間内に郵送してください。

(3) 提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。

(4) 入学手続完了後に入学辞退の手続をした場合は、入学金を除くその他の納付金を指定された口座に返還します。

(5) 令和7年3月31日までに出願資格を満たさなかった場合、退学処分に該当するような非違行為が発覚した場合は、合格を取り消します。

(6) 外国籍の方は、「住民票」を提出してください。

(7) 入学前（予定）に実施する新入生研修会および新入生オリエンテーションでは、学生生活全般および教務関係に関する重要事項の連絡をしますので、必ず参加してください。

(8) 入学までに各自でノートパソコンを準備していただくこととなります（本学が斡旋する業者からの購入、または各自で準備）。詳細につきましては入学手続後の郵送、もしくは入学手続書類に同封し、お知らせいたします。

入学前教育

(1) 入学手続が済んだ合格者へは、本学からの入学前教育を実施します。

(2) 学校推薦型選抜の合格者においては、在籍高等学校の指導の下に、本学入学までの取り組みについて連携することとします。

入学辞退

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、教務部教務課へご連絡のうえ、必ず「入学辞退願（※様式自由）」を下記期日までに書留郵便で郵送してください。その際、受験番号、氏名（必ず本人・連帯保証人が押印してください）、高校名、辞退理由、指定口座（銀行・名義人名・フリガナ含む）を明記してください。入学手続完了後、原則として令和7年3月21日（金）までに入学辞退の申し出をし受理された場合には、入学金を除く学納金を所定口座へ返金いたします。なお、急な事由に伴いやむを得ず入学辞退を希望される場合に限り、令和7年3月28日（金）まで受け付けいたします。詳細につきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

申し出期限（必着） 令和7年3月21日（金）

《書類の送付先》

〒010-8515
秋田市下北手桜守沢46-1
ノースアジア大学 教務部教務課
☎018-836-1330

入学年度納付金一覧（令和7年度）

経済学部、総合政策学部（年額2期分納）

納期		①入学手続時	②後期	合計
種別		前期（4月）	（9月）	
学 費	入学金	200,000	0	200,000
	授業料	334,000	334,000	668,000
	施設費	225,000	0	225,000
	教育資料等諸費	63,000	0	63,000
その他	課外活動諸費	24,500	0	24,500
合計		846,500	334,000	1,180,500

減免の場合①：Ⅱ種奨学生【学業奨学生】

納期		①入学手続時	②後期	合計
種別		前期（4月）	（9月）	
学 費	入学金	200,000	0	200,000
	授業料	334,000	0	334,000
	施設費	225,000	0	225,000
	教育資料等諸費	63,000	0	63,000
その他	課外活動諸費	24,500	0	24,500
合計		846,500	0	846,500

減免の場合②：家族学費支援【卒業生】
学園内大学入学金支援

納期		①入学手続時	②後期	合計
種別		前期（4月）	（9月）	
学 費	入学金	100,000	0	100,000
	授業料	334,000	334,000	668,000
	施設費	225,000	0	225,000
	教育資料等諸費	63,000	0	63,000
その他	課外活動諸費	24,500	0	24,500
合計		746,500	334,000	1,080,500

【ご注意ください】

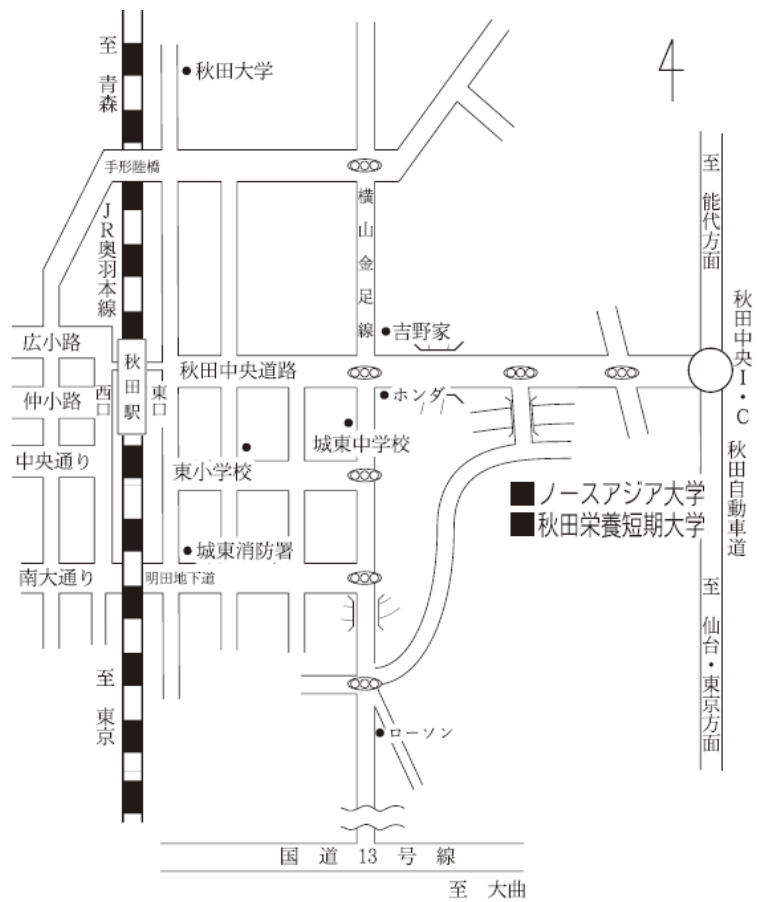
※入学手続時は、入学金の他に、前期分の学納金（授業料、施設費、教育資料等諸費、課外活動諸費）も併せて納入しなければなりません。

※上記納付金が在学中に変更となった際は、在學生は変更後の納付金額を納めていただくことになります。また、納付時期・納付回数に変更となる場合があります。

試験会場案内図

秋田試験会場

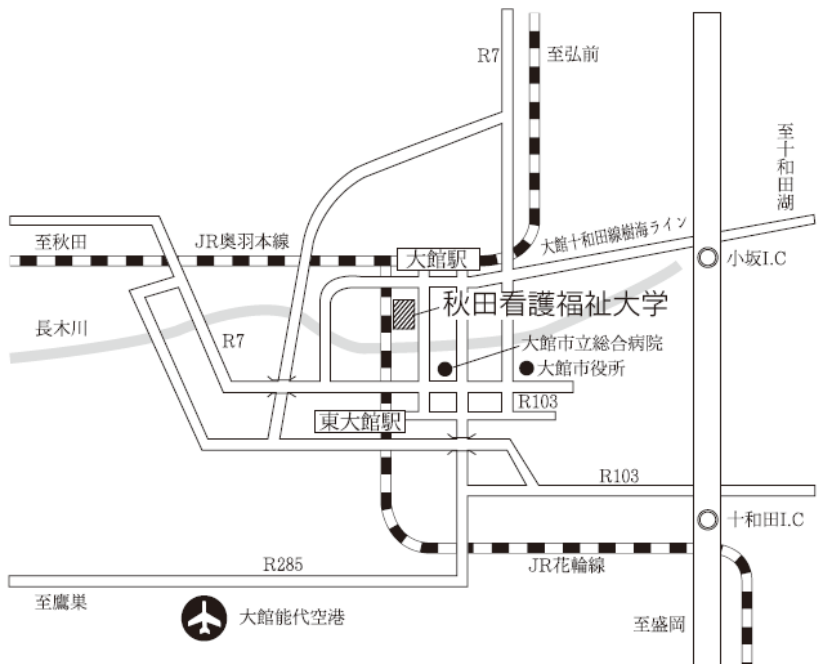
◎ノースアジア大学
 秋田市下北手桜守沢46-1
 TEL 018-836-1330



大館試験会場

◎秋田看護福祉大学
 大館市清水2丁目3-4
 TEL 0186-45-1719

[経済学部・総合政策学部]
 ・一般選抜A方式



横手試験会場

◎ホテルプラザアネックス横手
 横手市駅前町7番7号
 TEL 0182-32-7777

〔経済学部・総合政策学部〕
 ・一般選抜A方式



青森試験会場

◎青森県観光物産館アスパム
 青森市安方1-1-40
 TEL 017-735-5311

〔経済学部・総合政策学部〕
 ・一般選抜A方式



盛岡試験会場

- ◎ホテルパールシティ盛岡
 盛岡市大通3-7-19
 TEL 019-625-3311
 [経済学部・総合政策学部]
 ・一般選抜A方式



仙台試験会場

- ◎ベルエア会館
 仙台市青葉区一番町1丁目4-8
 TEL 022-217-8511
 [経済学部・総合政策学部]
 ・総合型選抜
 ・一般選抜A方式



酒田試験会場

- ◎酒田市中央公民館
 酒田市中央西町2-59
 TEL 0234-24-2991
 [経済学部・総合政策学部]
 ・一般選抜A方式



ノースアジア大学

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1